

令和4年度 和歌山県文化財専門員 (埋蔵文化財担当) 採用選考試験案内

和歌山県教育委員会
和歌山県人事委員会

- 受付期間 令和4年6月6日(月)～令和4年6月27日(月) 消印有効
- 第1次試験日時 令和4年7月17日(日) 午前9時集合
- 第1次試験場所 和歌山県民文化会館
- 申込み及び
問い合わせ先 和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
電話 073(488)6503 FAX 073(488)6180
- その他試験に関
する問い合わせ
先 和歌山県人事委員会
〒640-8585 和歌山市小松原通1-1
電話 073(441)3763 FAX 073(433)4085

1 試験区分、採用予定人員、主な職務内容

試験区分	採用予定人員	主 な 職 務 内 容
文化財専門員 (埋蔵文化財担当)	1名程度	和歌山県教育委員会事務局等における埋蔵文化財の発掘調査及び文化財の活用等に関する業務

2 受験資格

以下の資格要件を満たす人

試験区分	資 格 要 件
文化財専門員 (埋蔵文化財担当)	昭和58年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれにも該当する人 ①学校教育法に基づく大学(大学院を含む。短期大学は除く。)において、埋蔵文化財に関わる考古学等の課程を卒業(修了)した人若しくは令和5年3月末日までに卒業(修了)する見込みの人又はこれらと同等以上の学力を有する人 ②博物館法に規定する学芸員の資格を有する人又は令和5年3月末日までに取得見込みの人

ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません。

(イ～エは、地方公務員法第16条に規定する人)

ア 日本国籍を有しない人

イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人

ウ 和歌山県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人

エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 試験日時、試験地、合格発表等 ※試験日及び合格発表日は変更することがあります。

	試験日時	試験地	合格発表等
書類選考			令和4年7月4日(月)までに書類選考結果を申込者全員に通知します。
第1次試験 (書類選考を除く。)	令和4年7月17日(日) 午前9時集合	和歌山市	令和4年8月9日(火)に下記の和歌山県教育委員会ホームページの「新着情報」に掲載するとともに合格者に郵送で通知します。 (https://www.pref.wakayama.lg.jp/kyouiku/soshiki/500700/index.html)
第2次試験	令和4年8月28日(日)	和歌山市	令和4年9月15日(木)に下記の和歌山県ホームページの「新着情報」に掲載するとともに合格者に郵送で通知します。 (https://www.pref.wakayama.lg.jp/index.html)

※第1次試験の会場は、本書末尾の「第1次試験会場案内図」を参照してください。
 ※第2次試験の詳細については、第1次試験合格者にお知らせします。

4 試験等の方法及び内容

試験種目	配点	内 容
第1次試験	書類選考	200点 提出された応募調書(埋蔵文化財に関する経歴、自己アピール、応募の動機)による、経歴の内容、職種との適合性等についての書類選考
	専門試験 択一式・記述式・論文 (120分)	500点 書類選考合格者に対する文化財専門員(埋蔵文化財担当)としての専門的知識及び能力についての筆記試験
	実技試験 (45分)	100点 書類選考合格者に対する実技試験 土器の実測図作成(須恵器坏)
	面接試験	200点 書類選考合格者に対する専門的知識及び能力等についての個別面接
	適性検査	
第2次試験	基礎能力試験 (SCOA) 択一式 (60分)	400点 公務員として必要な一般的知識及び能力についての筆記試験 出題数120題を全問必須回答とする。 〈出題分野〉 文章理解能力、数的能力、論理的思考能力、一般知識・時事、基礎英語
	論文試験 (90分)	200点 一定のテーマによる識見、表現力、判断力等についての記述試験(1200字程度) ※令和3年度の論文課題は「受験する職種の観点から、和歌山県における課題を一つ挙げ、その課題を解決するために取り組むべき施策について、あなたの考えを述べなさい。」でした。
	面接試験	1000点 人物、能力、性格等についての個別面接

- (1) 試験の内容は、大学卒業程度です。
 (2) 専門試験の出題分野は、おおむね以下のとおりです。

試験区分	出 題 分 野
文化財専門員 (埋蔵文化財担当)	考古学、文化財、歴史学、発掘調査及び関係法令に関する専門事項

※ 第1次試験の合格者は、各試験種目(書類選考を含む。)の総合得点順に決定し、最終合格者は、第1次試験及び第2次試験を合わせた総合得点順により決定します。
 ただし、各試験種目には合格基準があり、1つでも基準に達しないものがある場合は、総合得点が高くても不合格となります。

5 受験手続と受付期間

(1) 申込用紙の配布場所

和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課、和歌山県立紀伊風土記の丘、和歌山県立博物館、和歌山県人事委員会事務局、各振興局地域振興部総務県民課、和歌山県東京事務所
 申込用紙を郵便で請求する場合は、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課(073-488-6503)宛て請求してください。
 また、和歌山県教育委員会の下記ホームページから申込用紙を印刷することも可能です。
 (<https://www.pref.wakayama.lg.jp/kyouiku/soshiki/500700/index.html>)

(2) 申込方法

受付期間	令和4年6月6日(月)から令和4年6月27日(月)まで ※6月27日(月)までの消印のあるものに限り受け付けます。
申込方法	次の書類及び返信用封筒に必要事項を記入し、下記申込先に郵送してください。 郵送に当たっては、封筒の表に「文化財専門員受験申込」と朱書きし、必ず簡易書留郵便で郵送してください。メール(インターネット)及び直接持参による受付は行いません。 ①申込書(所定様式) ②応募調書(応募調書の作成要領に従い作成してください。) ③返信用封筒(長型3号縦[23.5cm×横12cm程度の大きさ]の封筒)に自分の宛名を明記し、94円切手を貼ってください。 ※これ以外の方法による不着の問題については、一切対応しかねます。
申込先	和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課 〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通1-1

(注) この採用試験において取得した個人情報、職員採用試験及び採用に関する事務以外の目的には使用しません。また、受験に際し提出された書類は、一定期間保管後、速やかに安全かつ適切な方法で廃棄します。

(3) 書類選考結果

応募調書により、募集職種との適合性等について書類選考を実施し、7月4日(月)までに申込者全員に選考結果を通知します。

なお、申込書の記載事項に不備があるときには受理できない場合があります。

また、書類選考の結果通知が7月4日(月)までに到着しないときは、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課まで至急連絡してください。

6 合格から採用まで

(1) この試験の最終合格者は令和5年4月1日に採用されます。

(2) 採用時の給料月額、188,700円(例：大学卒で文化遺産課に配属された場合(令和4年4月1日現在))で、経歴に応じて一定の額(例：公務員の経歴は10割換算額、民間企業の正社員の経歴は8割換算額等)が加算されます。このほか、職員の給与に関する条例の定めに従い、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

7 車椅子、ルーペ、拡大文字等による受験

車椅子、ルーペ、拡大文字等による受験を希望する場合は、申込時に該当欄に「希望する」を選択した上で和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課まで連絡してください。

8 試験結果の情報提供について

この試験の結果については、受験者本人の申出により、情報提供を受けることができます。

情報提供を希望する人は、受験者本人が受験票又は本人であることを証明する書類(運転免許証、旅券等の顔写真付きで公的機関発行のものに限る。)を持参の上、和歌山県人事委員会事務局(県庁北別館5階)に申し出てください。

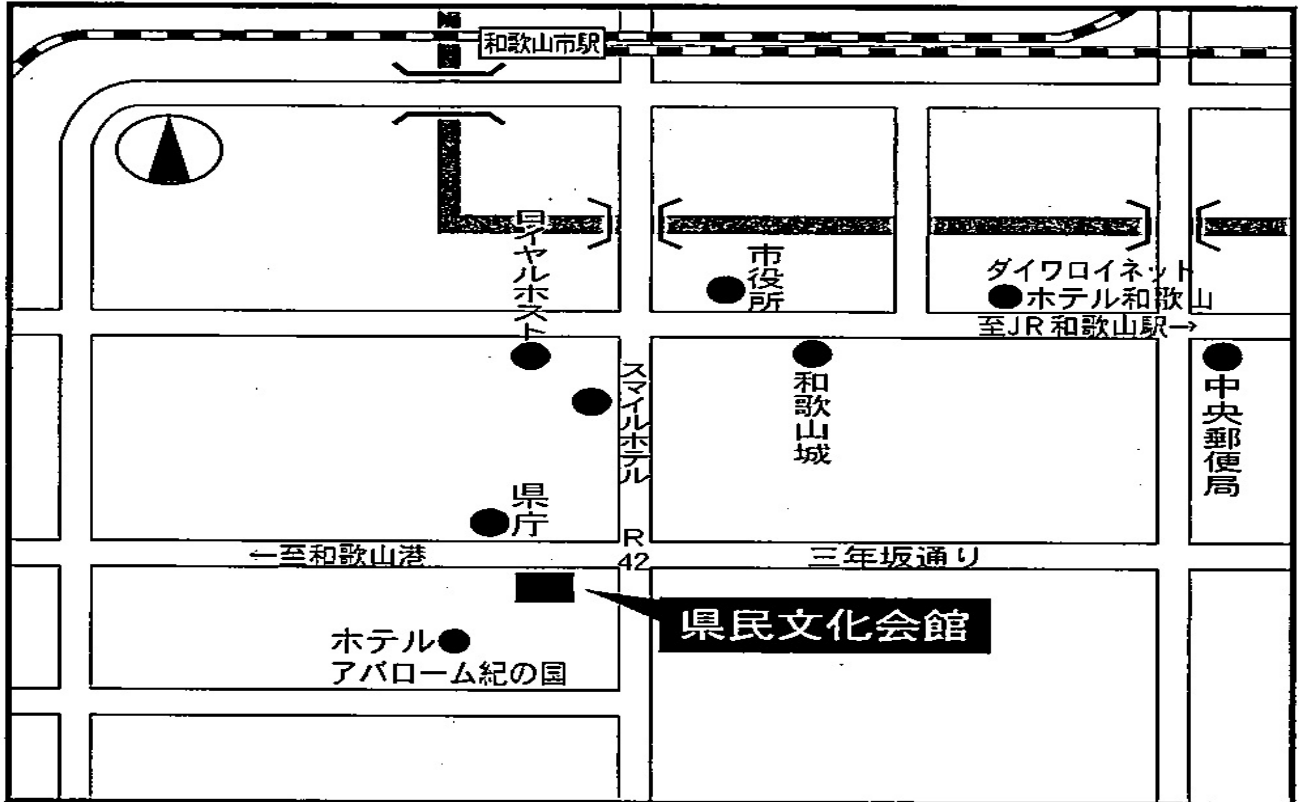
試験の種類	情報提供の対象者	内 容	期 間
第1次試験	第1次試験不合格者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目並びに第1次試験の総合得点及び総合順位	合格発表の日の翌日から1月間 (日曜日、土曜日及び祝日を除く。) 午前9時(期間の初日は午後3時)から午後5時45分まで
第2次試験	第2次試験受験者	試験種目別の得点、合格基準に達していない試験種目、第1次試験の総合得点及び総合順位並びに第1次試験及び第2次試験を合わせた総合得点及び総合順位	

9 その他

台風・大雨・地震などの非常時又は新型コロナウイルスの感染状況により、試験日程等を変更することがあります。

第1次試験会場案内図

会場：和歌山県民文化会館
〒640-8269 和歌山市小松原通一丁目1番地 Tel. 073-436-1331



JR和歌山駅からバス：和歌山市内線県庁前下車、徒歩約3分
和歌山市駅からバス：和歌山市内線及び市内雑賀崎循環線県庁前下車、徒歩3分

案内図は略図ですので、正確な場所は各自で確認しておいてください。

応募調書の作成要領

申込書に添付する応募調書には、下記の事項をできる限り詳しく記載してください。
用紙は、A4版(日本産業規格)を用いてください。容量(字数)は自由です。

1. 埋蔵文化財に関する経歴

(1) 大学等での経歴

- ・ 学部での専攻分野、研究内容、卒業論文等
- ・ 大学院にあっては、研究テーマとその概要
- ・ これまでに発表した論文名(学会誌、機関誌、発表場所)及びその他の著作物(調査研究報告書等)の書誌名

(2) 博物館施設・研究機関等での経歴

- ・ 埋蔵文化財発掘調査等に関係する主な職歴
- ・ 他の博物館施設、教育機関、研究機関等で担当した業務の内容(具体的に)
- ・ その他

※ 主な発表論文(3点以内)の写しを添付してください(ただし、卒業論文等で総ページ数が20ページを超え、別刷りのない著作物については、研究テーマ、著者名及び発行年のわかるページの写しと、方法、結果、考察の概要がわかるページの写しで可)。

※ 経歴や職歴の概要、その他の論文や報告書等の概要を記載してください。

2. 自己アピール

- ・ 性格、特技、趣味、体験、クラブ活動、ボランティア活動などの自己紹介


3. 応募の動機

- ・ 和歌山県文化財専門員(埋蔵文化財担当)を希望した理由
- ・ 和歌山県文化財専門員(埋蔵文化財担当)として取り組みたいことなど

令和4年度和歌山県文化財専門員採用選考試験申込書

○記入心得を必ず読んで記入してください

試験区分	文化財専門員 (埋蔵文化財担当)	受験番号	※
------	---------------------	------	---

氏名	(フリガナ)	性別		どちらかを○で囲む (昭和・平成) 年 月 日生 令和5年4月1日現在 満 歳
現住所	(フリガナ) 〒	電話番号		(写真) 写真の大きさは縦45mm×横35mm程度です。 裏面全体にのりを付けて貼ってください。  ・申込み前6ヶ月以内撮影 ・脱帽、上半身、正面向 ・写真の裏面に氏名及び生年月日を記入してください 年 月 撮影
連絡先	(フリガナ) 〒	電話番号		
合格通知書送付希望先を○で囲む 現住所 ・ 連絡先				

学歴	在学期間(和暦で記入)	学校名(修了・卒業、中退等の区分を選択) ※新しい順で	学部・学科名
	～	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 修了・卒業 <input type="checkbox"/> 修卒業 <input type="checkbox"/> 中退 <input type="checkbox"/> 年在学
～	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 修了・卒業 <input type="checkbox"/> 中退	
～	年 月 年 月	<input type="checkbox"/> 修了・卒業 <input type="checkbox"/> 中退	

車椅子、ルーペ、拡大文字等による受験を希望する(希望する場合のみ☑してください。)	
<input type="checkbox"/> 車椅子	<input type="checkbox"/> ルーペ <input type="checkbox"/> 拡大文字 <input type="checkbox"/> その他
※その他の希望事項	

私は令和4年度和歌山県文化財専門員採用選考試験を受験したいので申し込みます。
 なお、私は受験資格要件を満たしており、地方公務員法第16条各号のいずれにも該当していません。
 また、申込書記載事項に相違ありません。

令和 年 月 日

氏名

・氏名は必ず自署してください。自署がなければ受験できません。

(記入心得)

- 記載事項に不正があると受験が無効となる場合があります。
- 申込みをするときには、試験案内をよく読んで記入してください。
- 地方公務員法第16条については試験案内の「受験資格」のところに記載しているとおりです。
- 受験番号※を除くすべての欄にもれなく記入してください。
- 記入はすべて自筆で、インキ又はボールペンを用い、楷書でていねいに書いてください。
- 数字は算用数字を用い、フリガナはカタカナで年月日は和暦で記入してください。
- 性別欄の記入は、任意です。
- 連絡先は現住所と同じ場合は記入する必要はありません。
- 学歴は現在(最終)の学校(学部・学科)から新しい順に書いてください。高等学校入学以前の学歴は必要ありません。(なお、「修卒業」とは来春までに修了・卒業見込みの場合で、「年在学」とは来春までに修了・卒業見込みのない場合を言います。)
- 在学期間の終期については、来春までに修了・卒業見込みの人は修了・卒業見込み年月日を、修了・卒業見込みのない人は、申請時点の年月を記入してください。